

# 義肢装具体験イベント 開催報告書

vol.04  
2018.10

## 第4回 『義肢装具体験イベント』

第4回となる「義肢装具体験イベント」を、平成30年9月8日(土)に東京都西東京市立保谷中学校にて開催いたしました。

当日は、学校公開の場を利用して1時間目〜3時間目までの時間割で、

- ①「障がいのある方々と義肢装具士の関わり(講義)」
  - ②「義肢・装具の装着体験」
  - ③「義足ユーザーとの交流」
- の3つのプログラムを、中学校1年生とのびる組の生徒とその保護者、教職員を対象に実施いたしました。



### 主なプログラム

総勢200名の生徒達に、(公社)日本義肢装具士協会 障がい者/パラアスリート/PO啓もうWGと東日本支部から、22名がスタッフとして対応しました。それぞれのプログラムについて解説いたします。

### 講義「障がいのある方々と義肢装具士の関わり」

「障がい者・パラアスリート」と、その方々を支援する義肢装具士の職業について、理解を深めてもらう事を目的に講義をしました。また、講義に続いて代表の生徒をモデルに短下肢装具と体幹装具の採型デモンストレーションを実施しました。

ほとんどの生徒が初めて見る採型作業を、興味津々に様々な角度から見入っていました。質疑応答では義肢装具や義肢装具士に関する沢山の質問があり、活発な意見交換が行われました。



<講義の風景>



<生徒への採型デモンストレーション>



## 義肢・装具装着体験

体験用装具や模擬義足等を装着し、「障がい者・高齢者の動作」「切断者の義足歩行」を体験してもらう事や、身体的負担を体感することで、その理解とボランティアマインドの育成を目的としました。

高齢者の疑似体験用装具を装着して床から立ち上がったたり、模擬義足を装着して生徒同士で支えあって歩いたり、多くの生徒達は初めての体験に驚きと身体的負担の多さを感じていました。



＜高齢者の動作体験＞



＜模擬義足での歩行体験＞

## 義足ユーザー交流

今回は義肢装具士でもあり大腿義足ユーザーの方に参加協力して頂きました。ユーザーと交流することにより、実際に会い言葉を交わす事で「障がい者」理解を深めてもらう事を目的としました。ユーザーとの質疑応答では、生徒からは日常生活に関する疑問点や、義足で不自由な事について等の質問が挙がりました。

その後、床での座位やあぐらの取り方、小走りなどのパフォーマンス、バドミントンのラリーを生徒達と一緒にやり、交流を深めました。生徒はユーザーのパフォーマンスや義足の機能を目の当たりにして、義足に対しての印象が一変していました。今後の義肢装具の進歩を期待する声も聞かれるほどでした。



＜義足ユーザーとの質疑応答場面＞



＜生徒とのバドミントンのラリー＞



## 総括

イベント開催後に実施したアンケート結果では、全体の約94%が体験イベントへの参加に満足しているとの回答を得ました。

また、プログラムの中では実際に体感出来る「義肢・装具の装着体験」に最も興味を持っていただけたようです。パラリンピックのボランティアスタッフへの参加に関しては、全体の約52%が参加したいとの回答でした。

生徒の中には、すでにパラスポーツに関わっている生徒がいて、もっと積極的に活動し多くの人にも見せて勇気をあたえたいと素晴らしい感想を述べていました。

今回で「義肢装具体験イベント」の開催は4回目となりましたが、多感な年代に「障がい者・パラアスリート」、その方々を支援する義肢装具士の業務を伝える事は、「障がい者理解」や「ボランティアマインドの育成」、「義肢装具士の理解と職業選択」に通じる非常に大切な啓発活動であると考えます。当協会では、これからも積極的に公益目的事業に取り組んで参ります。

### アンケート(生徒の記述感想)

- ・ 人生で初めて義足を付けました。歩きずらかったけれど、楽しかったです。
- ・ 体験をして、障害を持っている人の苦労が分かった。様々な体験で、いい経験になりました。
- ・ 義足をはいているのに、激しい運動が出来ているのが凄いと思った。
- ・ あんなにも繊細な義足などを作る、義肢装具士は凄いと思った。
- ・ 未来の義肢装具の進歩が、とても気になった。
- ・ 障がいがある人がいたら、自分に出来る事をしたいです。
- ・ 義足ユーザーさんも装具士だったのもあって、詳しくとても分かり易かった。
- ・ 今まで、義足などに興味がなかったけれど、今回の講座で興味がわいてきました。
- ・ 実際に来ていただいて、体験も出来てとても楽しく、障害についての理解も深まりました。
- ・ 私も装具をつけて生活をしているので、良い体験になりました。
- ・ 2020年のパラリンピックでは、ぜひボランティア活動に参加したいです。
- ・ 部活動でパラリンピック、パラスポーツに関わる事に取り組んでいるので、もっと協力したいです。